

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 600504	避難所看板設置事業				主管課名	防災安全課				
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	天野 達也				
		施策	安全で快適な住環境が整ったまち				主管係名	消防防災係				
		基本事業	地域防災拠点の整備									
(1)事業の概要												
市内の避難場所指定施設に看板を設置する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						市内の避難所数		箇所				
						その指標						
(22年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		新たに避難場所に指定する施設に看板を設置する。										
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
避難所を把握してもらう						名 称		単 位				
						避難所看板設置数		箇所				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
災害時にスムーズに避難をしてもらう。						名 称		単 位				
						一般避難所の耐震化率		%				
						非常食備蓄数		食				
						家具等転倒防止実施数		件				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の 活動指標		箇所	77	78	78	78	78	78				
(6)の 対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500				
(7)の 成果指標		箇所	77	78	78	78	78	78				
(8)の結果の 成果指標		%	59.3	69.7	74.6	81.4	88	90				
		食	20,965	16,828	20,000	20,000	20,000	20,000				
		件	20	16	40	30	30	30				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	09	項	01	目	04
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	294	199	0	0	0	0				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	294	199	0	0	0	0				
人件費 B		千円	400	185	369	369	369	369				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×2	50×1	50×2	50×2	50×2	50×2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	694	384	369	369	369	369				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 600504 避難所看板設置事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	平成18年	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	平成18年4月に三好丘中学校が開校するなど、避難場所となる施設が新たに増えたため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治(任意)事務	根拠法令	なし			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	理由				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	拡大	内容			
	できない	縮小					
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	追加	内容			
	できない	絞込み					
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容			
		多少影響がある					
		影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	理由又は内容	避難所の指定箇所数によるため。				
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない						
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	庁内事業	類似事業名	ある	内容	
	ない	庁外事業	類似事業との再編の可能性				ない
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	内容					
ない							
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	内容				
	ない						
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	現状で適正	内容				
ない	検討が必要						
受益者がいない							

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	低下
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						